

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

|              |   |                 |  |  |             |   |           |          |          |         |         |
|--------------|---|-----------------|--|--|-------------|---|-----------|----------|----------|---------|---------|
| 事業名          | No.37 災害時要援護者支援事業   |                 |  | 担当課  | 保健福祉調整課     |   |           | 予算費目名    | 款<br>03  | 項<br>01 | 目<br>01 |
| 事業概要<br>及び目的 | 習志野市地域防災計画に基づき、災害時における要援護者の避難支援対策として、災害時に支援が必要となる者を把握し、情報の伝達、避難支援、安否確認等が円滑に行われるよう、関係機関との間で情報の共有を図るとともに、平常時から日常活動を通し信頼関係を築くことで、災害時における迅速な支援及び救援活動に繋がるよう支援体制を整備し、市民が安心して暮らすことができる地域づくりの推進を図ることを目的とする。 |                 |  | 成果指標<br>災害時要援護者名簿の対象者  | 年度          | 平成 20 年度  | 平成 21 年度  | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 |         |         |
|              |   |                 |  |  | 予算額 (単位: 円) | 2,000,883   | 1,000,000 | 499,000  | 389,000  |         |         |
|              |   |                 |  |  | 決算額 (単位: 円) | 2,000,883   | 1,000,000 | 294,156  |          |         |         |
|              |   |                 |  |  | 従事職員数       | 2 人   | 2 人       | 2 人      |          |         |         |
| 事業の<br>位置づけ  | 章 1   | 豊かな人間性と暖かさを育むまち |  | ★左記施策(号)との結び付き<br>行政及び地域の民生・児童委員や高齢者相談員と要援護者が平常時から日常活動を通し信頼関係を築くことで、災害時における迅速な支援及び救援活動に繋がるよう支援体制を整備し、市民が安心して暮らすことができる地域づくりの推進を図る | 従事延べ日数      | 104 日   | 120 日     | 120 日    |          |         |         |
|              | 節 2   | 保健・医療・福祉環境の整備   |  |  | 民間活力の導入     | 現状は? : <input checked="" type="checkbox"/> 実現している <input type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input type="checkbox"/> 余地なし |           |          |          |         |         |
|              | 項 2   | 地域福祉の充実         |  |  |             | 相手は? : <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等   |           |          |          |         |         |
|              | 号 1   | 地域ぐるみ福祉の推進      |  |  |             | 形態は? : 民生・児童委員や高齢者相談員の事業協力  |           |          |          |         |         |

2. 進捗状況 平成 21 年 7 月 27 日記入 平成 22 年 6 月 10 日記入 平成 23 年 4 月 22 日記入

| 年度           | 21 年度評価 (20 年度実施した事項についての評価)  |                  |             |                          | 22 年度評価 (21 年度実施した事項についての評価)   |       |                  |    | 23 年度評価 (22 年度実施した事項についての評価)   |              |            |                  |    |                          |
|--------------|---|------------------|-------------|--------------------------|--|-------|------------------|----|--|--------------|------------|------------------|----|--------------------------|
| 実施計画上の予定     | 名簿作成・配布   | 実施計画の予定<br>年度終了後 | 実施          | ★継続している事項、<br>未着手事項がある理由 | 実施計画<br>上の予定   | 名簿の更新 | 実施計画の予定<br>年度終了後 | 実施 | ★継続している事項、<br>未着手事項がある理由   | 実施計画<br>上の予定 | 名簿の更新      | 実施計画の予定<br>年度終了後 | 実施 | ★継続している事項、<br>未着手事項がある理由 |
| 完了した事項       | <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時要援護者名簿の作成 (対象者 2,087 人)</li> <li>災害時要援護者名簿の配布 (拒否者 85 人)</li> </ul> |                  |             |                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時要援護者名簿の作成 (対象者 2,169 人)</li> <li>災害時要援護者名簿の配布 (拒否者 190 人)</li> </ul> |       |                  |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時要援護者名簿の作成 (対象者 2,535 人)</li> <li>災害時要援護者名簿の配布 (拒否者 163 人)</li> </ul> |              |            |                  |    |                          |
| 継続している<br>事項 | .   |                  |             |                          | .  |       |                  |    | .  |              |            |                  |    |                          |
| 未着手事項        | .   |                  |             |                          | .  |       |                  |    | .  |              |            |                  |    |                          |
| 改善案          | 成果指標  |                  |             |                          | 成果指標   |       |                  |    | 成果指標   |              |            |                  |    |                          |
|              | 実績値<br>拒否者<br>85 人  |                  | 達成率<br>96 % |                          | 実績値<br>拒否者<br>190 人  |       | 達成率<br>91%       |    | 実績値<br>拒否者<br>163 人  |              | 達成率<br>94% |                  |    |                          |

3. 今後の方向性 ※課内協議を経て管理職が記入してください。 平成 21 年 7 月 29 日協議実施 平成 22 年 6 月 11 日協議実施 平成 23 年 4 月 22 日協議実施

| 今後の方向性  | 平成 21 年度  |      |    |     |         | 平成 22 年度   |      |    |     |         | 平成 23 年度   |      |    |     |         |
|---|---|------|----|-----|---------|--|------|----|-----|---------|--|------|----|-----|---------|
| 成果の方向性  | 拡充  | 現状維持 | 縮小 | 休廃止 | コストの方向性 | 拡充   | 現状維持 | 縮小 | 休廃止 | コストの方向性 | 拡充   | 現状維持 | 縮小 | 休廃止 | コストの方向性 |
| *根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。 | ○   |      |    |     |         | ○  |      |    |     |         | ○  |      |    |     |         |
| 方向性を実現するため実施すること (改革案)  | 福祉施設の運営を委託している指定管理者及び特別養護老人ホームを運営している社会福祉法人等と福祉避難所設置の協議を行うとともに、本事業の主旨を啓発し、避難支援計画書の提出者を拡大する。 |      |    |     |         | 個人情報保護について最大限配慮することの出来る町会・自治会で、かつ防災対策に積極的な町会・自治会から災害時要援護者支援名簿を開示することにより、要援護者の避難支援体制を広げていく。 |      |    |     |         | 厚生労働省の地域支えあい体制づくり事業の活用を図り、既存の災害時要援護者名簿を地図情報等を合わせデータベース化する。それにより要援護者の避難支援体制を強化し今後の名簿活用の効率化を図る。              |      |    |     |         |
| 前年度改革案の実施状況   | □実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。   |      |    |     |         | ■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。社会福祉法人等と協議を行い、福祉避難所を設置した。                           |      |    |     |         | □実施 ■一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。各地区の説明会及び各団体の総会時において町会・自治会への情報提供について市の方向性を説明してきた。今後は具体的に協議に入る予定である。 |      |    |     |         |